

MelgesウィンターレガッタSAILING INSTRUCTIONS

1. 適用規則

1-1 本レガッタには『セーリング競技規則[RRS]』ならびにAudi Melges 20クラス規則に定義された規則を適用する。

1-2 クラス規則C.2.2 (b) を次の通り変更する。

大会期間中のクルーの変更は自由とする。

1-3 NOTICE of RACEとSAILING INSTRUCTIONSに矛盾が生じた場合はSAILING INSTRUCTIONSを優先する。

2. 競技者への通告

競技者への通告は、レース本部より口頭、メールまたは携帯電話にて行われる。

3. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更がある場合には、それが発効する当日の最初のスタート予定時刻の1時間前までに発表される。ただし、レース日程の変更(一日目は変更しない)は、発効する前日の20:00までに発表される。

4. 陸上で発する信号

4-1 陸上で発する信号は、江ノ島ヨットハーバーに係留されたレース本部船のポールに掲揚される。

4-2 AP旗が音響二声と共に掲揚された時は(降下の時は音響一声)、「レースは延期された。予告信号はAP旗の降下後30分以後に発せられる」ことを意味する。

5. 日程

5-1 2月22日(土)

10:55 その日の最初のレースの予告信号

17:30~ 懇親会(江ノ島小屋) <http://enoshima-koya.com/index.html>

2月23日(日)

9:55 その日の最初のレースの予告信号

5-2 本大会は7レースを予定している。

5-3 各日のレース数はレースコミッティーの裁量に任せられる。

5-4 最終日は14:00を越えての予告信号は発せられない。

6. クラス旗

クラス旗はMelges Japan旗を用いる。

7. レースエリア

稲村ヶ崎沖

8. コース

コースは上下の4レグとし、スタート⇒マーク①(上マーク)⇒マーク②(下マーク/アウターマーク)⇒マーク①(上マーク)⇒フィニッシュの順に回航するものとする。

9. マーク

マーク①および②は、直径約1mの黄色の円筒形ブイを使用する。

10. スタート

10-1 スタートラインは、スターボードの端にある本部艇のオレンジ旗を掲揚したポールと、ポートの端の黄色の円筒形ブイの間とする。

10-2 スタート信号の5分以降にスタートする艇は、「スタートしなかった」と記録される。

10-3 その日の第2、第3 および第4 レースの予告信号は、本部艇に掲揚されている、L旗の降下(反復音響信号とともに)の、1分後に発せられる。

11. コースの次のレグの変更

コースの次のレグの変更は、次のマークへのおおよそのコンパス方位を掲示する。新しいマークは黄色の円柱形ブイを使用する。コースの変更はマーク①のみとする。

12. フィニッシュ

12-1 フィニッシュラインは、ポートの端にある本部艇のオレンジ旗を掲揚したポールと、スターボードの端の黄色の円筒形ブイの間とする。

12-2 コース短縮の場合、フィニッシュラインは、レースコミッティーの信号艇のS旗を掲揚したポールとコースの最も近いマークとの間とする。

12-3 レースコミッティーが、その日の第2、第3 もしくは第4 レースのスタートを予定する場合、レースコミッティーの信号艇は、先のレースのフィニッシュ時にL旗を掲揚する。続くスタート手順は、先のレースで最終艇がフィニッシュした後、できるだけ速やかに開始される。

13. タイムリミット

タイムリミットは、スタート信号後90分とする。タイムリミットまでにフィニッシュしない艇は、「フィニッシュしなかった」と記録される。

14. 抗議

抗議の審問は行わない。規則に違反した艇は規則に則りペナルティーを履行するものとする。

15. ペナルティー方式

規則44.1の2回転ペナルティーに代わり1回転ペナルティーを適用する。

16. 順位、得点、及び大会の成立

16-1 1レースの完了をもってシリーズの成立とする。

16-2 完了したレースが5レース未満の場合、艇の得点は全レースの合計得点とする。5レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

17. 安全規定

17-1 競技者は衣服または個人装備を一時的に替えたり整えたりする間を除き個人用浮揚用具を着用していなければならない。

17-2 レースからリタイアした艇は、できるだけ早くレースコミッティーに伝えること。

18. 装備と計測のチェック

装備と計測のチェックは行わない。

19. 運営艇

本部艇はオレンジ旗を掲揚し、マークボートはブルー旗を掲揚する。

20. 賞

総合1位（表彰は2014年末のメルジェス忘年会にて行われる。）

21. 責任の否認

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡に対していかなる責任も負わない。

22. 運営連絡先

レース委員長

石黒 建太郎 090-3102-1292

マークボート

山田 真 090-2261-7037